

## 平成 29 年度 第 1 回上越市高齢者見守り支援ネットワーク会議次第

日 時：平成 29 年 5 月 25 日（木）14 時～

会 場：上越市春日謙信交流館

### 1 開 会

### 2 あいさつ

### 3 議 題

- (1) 平成 29 年度高齢者見守り支援ネットワーク会議開催趣旨（別紙 1）
- (2) 高齢者の現状と高齢者福祉施策について（別紙 2）

### 4 その他

### 5 閉 会

## 平成 29 年度高齢者見守り支援ネットワーク会議開催趣旨

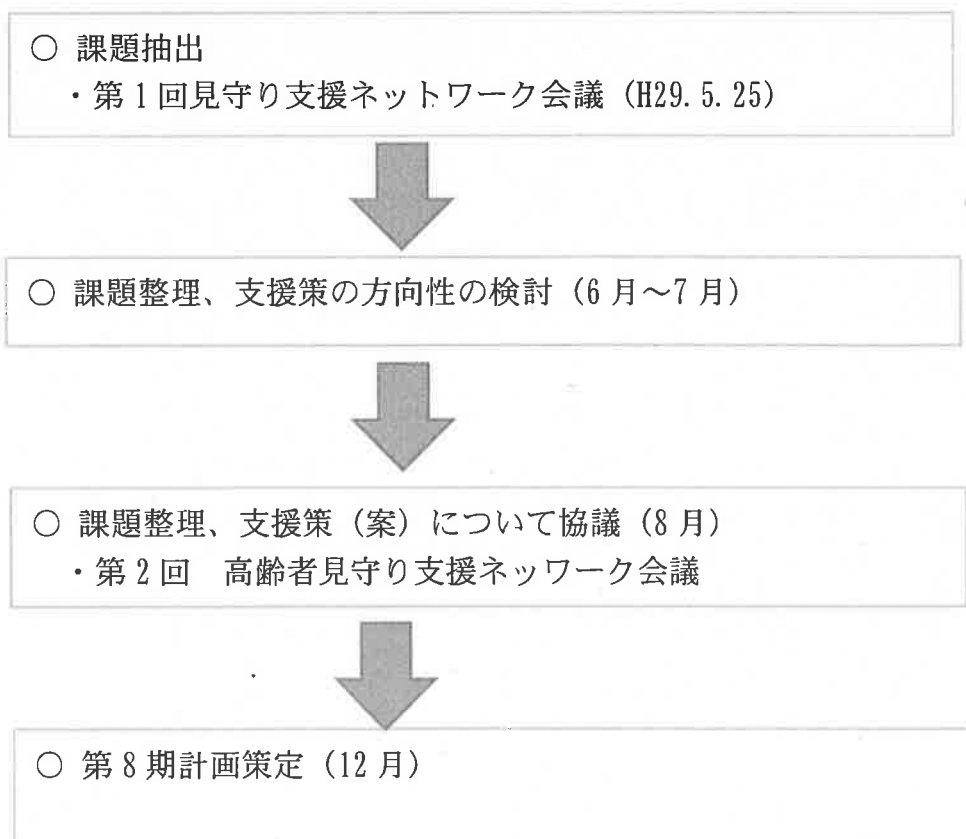
## 1. これまでの経緯

当市における高齢者見守り支援ネットワーク会議は、平成 24 年度以降、「高齢者の孤立死防止について」の対策に主眼を置き、協議を重ねてきた。この間、見守り支援事業所との見守り支援に関する協定の締結を始めとした、民生委員や地域住民等の協力による、地域における見守り支援体制が一定程度構築されたものと認識している。

## 2. 今年度の方向性

今年度は、第 8 期高齢者福祉計画（H30 年度～H32 年度）の策定年度に当たることから、本会議においては、広く「高齢者支援の課題」について課題の抽出及び支援策の検討を行い、本計画に反映することとする。

## ◎ 今年度のスケジュール（案）



# 高齢者の現状と高齢福祉施策について

## ◎ 当市の現状と課題等

### <現状>

・要介護認定のある高齢者については、定期的な介護サービスの提供により、一定程度の支援体制が構築されている。

### <課題>

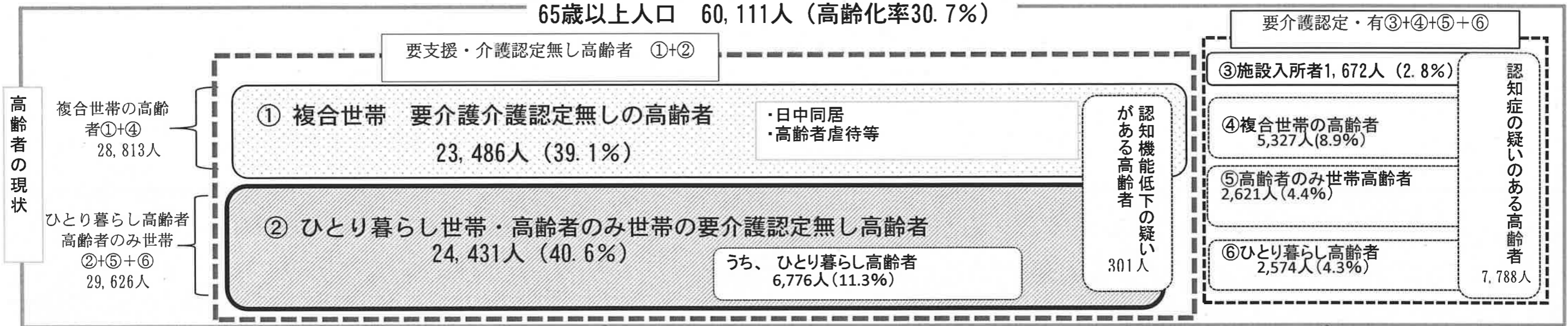
・複合世帯の要介護認定の無い高齢者は、家族と同居であるため、これまでは地域の見守りや高齢者福祉施策の必要性は低いとされてきたが、高齢者虐待や日中独居時の支援などの新たな課題がある。  
 ・高齢者のみ世帯の人は、地域の見守りとともに、地域包括支援センターの実態把握訪問や緊急通報装置など的高齢者福祉施策の対象であるが、近所との関わりが薄い、支援を拒否しているなど、支援の手が十分に届かない方も多い。

### <協議事項>

・要介護認定の無い高齢者に焦点を置き、高齢者福祉施策の課題の抽出を行う。

## ○ 高齢者の現状と高齢者支援施策について

65歳以上人口 60,111人 (高齢化率30.7%)



### <高齢者福祉施策>

#### ア: 日常生活を支援する事業

- ・ふれあいランチサービス(421人)⇒対象:高齢者のみ世帯
- ・緊急通報装置貸与(1,165人) → 対象:ひとり暮らし高齢者(市民税所得割非課税)
- ・緊急医療情報キット(7,244人)→ 対象:ひとり暮らし高齢者

#### ウ: 地域での見守り

- ・地域住民、民生委員・児童委員、町内会
- ・高齢者見守り支援事業所(244事業所)
- ・認知症サポーター(15,086人)

#### イ: 在宅における介護等を支援する事業

- ・紙おむつ助成事業
- ・寝具丸洗い乾燥サービス事業
- ・訪問理・美容サービス事業

#### エ: 高齢者の積極的な社会参加や交流の場

- ・老人クラブ、老人趣味の家、シルバー人材センター事業
- ・地域支え合い事業(高齢者が気軽に集うすこやかサロン)

### 地域包括支援センター

- ・ひとり暮らし高齢者、高齢者のみ世帯への家庭訪問による実態把握の実施
- ・高齢者に関わる総合相談への対応
- ・虐待ケース対応